

# 立教経済学研究

## 論文

社会化と労働者運動

——1920年代ウィーンのノイラート—— ……………小林 純

ナチス期のダイムラー・ベンツ……………川瀬 泰史

L. S. エイメリーの帝国構想（下）……………服部 正治

資産の利子率と限界効率をめぐる一考察

……………藤原 新

為替媒介通貨論と準備・介入通貨論（上）

——「流通根拠論争」以降の

国際通貨論研究の問題設定をめぐる——……………徳永 潤二

---

研究会例会報告要旨（1998年6月26日）

商業会議所のアジア経済情報ネットワーク……………須永 徳武

---

1999 1